

**学校教育目標**  
**ふるさとに生き、学び、挑戦する子どもの育成**  
 ～ チャレンジ! プラス1 ～

**目指す学校の姿**      家庭や地域と共に歩み、信頼される学校

**目指す子どもの姿**

- ・ふるさとに愛着をもち、意欲的に「ひと・もの・こと」から学ぶ子ども
- ・学び合いを通して確かな学力を身に付ける子ども
- ・相手を思いやり、感謝する心をもった子ども
- ・困難なことにも根気強く取り組み、健康で安全に生活する子ども

**目指す教職員の姿**

- ・子ども、保護者、地域に向き合い、「ひと・もの・こと」から真摯に学ぶ教職員
- ・授業改善や資質・能力の向上のために自己研鑽し続ける教職員
- ・子どもの心に共感し、愛情をもって接する教職員
- ・心身共に健康で何事にも前向きに取り組む教職員

**学校経営の重点**

地域と関わる(ふるさとキャリア教育)

○地域の「人・もの・こと」から学ぶ探究的な学習、豊かな体験活動  
 ○地域の一員として地域を支える活動      ○将来の目標や生き方について視野を広げる活動

【具体的な実践】

- ・かがやきプロジェクト(枝豆の栽培・商品化・販売)    ・地域人材を活用した活動(教科、正課クラブ、親子学習会)
- ・地域を調べまとめる学習(地域探検、見学・取材・まとめ)    ・体験活動(米の栽培・収穫、鮎の放流、夢授業)
- ・地域応援プロジェクト(夏・冬の地域奉仕活動、花ボランティア、元気応援ボード、高齢者への手紙)

学びを深める(知)

○共感的・協働的な学び合いの質を高める授業改善  
 ○ICTを効果的に活用した授業実践  
 ○県の単元評価問題の活用  
 ○個に応じた補充指導

【具体的な実践】

- ・授業構想やコーディネートの能力を高める授業改善
- ・学習リーダーやミニ先生を活用した主体的な学びの推進
- ・年間一人一研究授業
- ・研修会(ICT、実技含む)や授業を見合う会の定期的な実施
- ・風の子テスト、パワーアップタイム
- ・読み聞かせ、読書運動、昔語りなど

心を見がく(徳)

○自立と自律の心を育む道德教育  
 ○地域と連携した福祉教育  
 ○互いを認め合う交流活動(同学年、異学年、他校生)  
 ○信頼と連帯の心を育む縦割り活動、保・小・中連携事業

【具体的な実践】


- ・全教育活動で行う道德教育、道德科の授業の充実
- ・元気応援ボードの贈呈、施設交流
- ・地域の高齢者への手紙
- ・学級活動、全校集会、縦割り班清掃
- ・ペア学年の活動(花壇、枝豆)
- ・大湯小との交流
- ・保・小ふれあい交流
- ・小・中合同活動(挨拶運動、奉仕活動、メディアコントロール)など

体をきたえる(体)

○家庭、保育園、中学校と連携した健康的な生活習慣の形成  
 ○食と栄養への関心を高める食育  
 ○学校医等と連携した保健指導  
 ○めあてをもって取り組む体力づくり、業間運動

【具体的な実践】

- ・調査結果の活用と保護者への周知
- ・健康的な生活習慣と関連付けた幼・小・中連携メディアコントロール
- ・養護教諭、学校医、栄養士とのTT
- ・放送、掲示物、おたより等を通じた食育、保健指導
- ・児童会活動と関連させた健康集会
- ・マラソンチャレンジ、縄跳びチャレンジ
- ・新体カテスト結果を活用したパワーアップ運動      など

 **ふるさとキャリア教育を土台とした「知徳体」三位一体の教育の実践**  
**成章150プロジェクト ～地域と共に振り返る150年の歴史とこれからの姿～**